

第9回

中部歴史まちづくりサミット

IN 名古屋



2024.1.30 火 14:00 - 17:00 開場 13:30

会場 | 名古屋市芸術創造センター

入場無料

先着 200 名様

共催 国土交通省中部地方整備局・名古屋市



▼基調講演

『地域における歴史的風致の維持及び向上』

松本 直司氏（名古屋工業大学 名誉教授）

▼中部地方歴まち認定都市での取組事例紹介

テーマ

変わらない価値を守るため、

新たな視点で取り組む歴史まちづくり

会場アクセス

名古屋市東区葵1丁目3-27

名古屋市営地下鉄 東山線「新栄町駅」1番出口より徒歩 3 分

桜通線「高岳駅」3番出口より徒歩 5 分

※公共交通機関にてお越しください。

来場にあたって

事前のお申し込みは不要です。

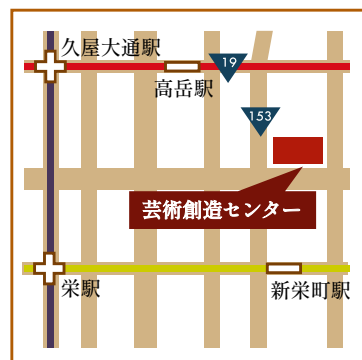
当日、受付にて氏名等のご記入をお願いさせていただきます。

お問い合わせ

国土交通省中部地方整備局 建政部計画管理課



052-953-8571



14:00 開会挨拶

名古屋市長
中部地方整備局長

河村 たかし
佐藤 寿延



河村 たかし
名古屋市長



中村 健
西尾市長

14:10 新規認定都市紹介 西尾市（令和5年12月19日認定）

14:15 基調講演 『地域における歴史的風致の維持及び向上』



松本 直司 氏
名古屋工業大学 名誉教授
名古屋市歴史的風致向上計画懇談会 座長

1950年 埼玉県生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業、同大学院理工学研究科建築学専攻博士課程修了。工学博士。一級建築士。多摩美術大学助手、東京工業大学助手、信州大学講師、助教授、名古屋工業大学助教授 教授、大学院教授を経て、現在名古屋工業大学名誉教授。専門は、建築計画学。主な編著に、『建築計画学』理工図書、『景観まちづくりの軌跡』理工図書、『発想創造する 建築設計製図』理工図書、『中山道ふるさとの街並みと建築』電気書院、共著として『空間構成・表現のための図学』名古屋大学出版会、『建築・都市計画のための調査分析法』井上書院など。

14:40 中部地方歴まち認定都市の事例紹介

テーマ 変わらない価値を守るため、新たな視点で取り組む歴史まちづくり



Who? 誰によって? — 多様な人々が参画する歴史まちづくり



世古口 哲哉
明和町長



中根 康浩
岡崎市長



久保田 崇
掛川市長



日比 一昭
津島市長



長田 繁喜
浜松市副市長



How? どんな方法? — 歴史・伝統を守るための行政の支援



田中 明
高山市長



櫻井 義之
亀山市長



原 欣伸
大山市長



小坂 喬峰
恵那市長



柴橋 正直
岐阜市長



豊岡 武士
三島市長



What? 何を守る? — 明治～昭和の歴史遺産の保存・活用



武藤 鉄弘
美濃市長



日置 敏明
郡上市長



松雄 俊憲
名古屋市長



岡本 栄
伊賀市長



山下 正行
伊豆の国市長



松木 正一郎
下田市長

16:40 共同宣言

16:55 閉会挨拶 伊賀市長 岡本 栄

